

安全で安心して暮らせる社会の実現に向けて

犯罪者の多くは、犯行を容易に行うために必ず下見をします。

「何ら防犯対策が取られていない防犯（対策）に対する意識が低い場所」や「防犯対策を講じていない無防備な人」を狙っています。

「自分の安全は自分で守る」、「自分たちの町は自分たちで守る」といった意識を持ち、一人ひとりが日常生活でできる防犯対策を実践するほか、地域ぐるみで犯罪の起きにくい環境づくりなど防犯対策に取り組みましょう。

○ ご存知ですか？地域防犯連絡所

地域防犯連絡所は、安全で安心なまちづくりを推進するため、警察からの防犯情報等を地域の住民の方に伝えるパイプ役となるほか、地域の防犯拠点として、身近な防犯活動の役割を担うことを目的に設けられています。

地域防犯連絡所の設置個所は、自治会単位で、町内には35か所あります。地域連絡所になっているお宅には、『地域防犯連絡所』と記載されたプレートが掲示されています。

○ ご存知ですか？防犯協会、防犯指導員

防犯協会は「自分たちの町は自分たちで守る」という意識のもと、警察やその他の民間団体と連携し、防犯広報活動や夜間パトロール等実践活動を行っています。

また、防犯指導員も同様に防犯広報活動、防犯指導、防犯相談を行っています。

○ ご存じですか？くらし安全指導員

くらし安全指導員は、派遣要請に応じて皆さんの地域に赴き、防犯教室など防犯に関する支援を行っています。防犯教室開催のご要望は、総務防災課防犯交通係（85-9561）までご連絡ください。



振り込め詐欺警報発令中

不審な電話は110番！



携帯電話の番号変わつたよ

不審な電話とは

- 息子さんやお孫さんから「携帯電話の番号が変わった…」
- 警察官や金融機関等から「あなたの口座が振り込め詐欺に利用された…」
- 役所等の職員から「医療費の還付があるので…」などの電話です。

もし、こんな電話がかかってきたら

- ① 家族間で合言葉（ペットの名前など）を決めておき、相手に確認する。
- ② 必ず、家族の「変更前の電話番号」にかけ直す。
※ つながらない場合は、家族や親戚に連絡し、事実を確認しましょう。
- ③ 「ウソ」だと分かったら、すぐに110番へ通報する。

これが不審な電話だ！

振り込め詐欺、それは突然かかる、こんな「ウソ電話」から始まります！！

息子なりすまし型

息子や孫、甥などの親族や知人の名前を騙る手口

【本人と声が違うことをごまかすために】

- ・風邪をひいて、のどが痛い
- ・具合が悪くて病院に来ているなどと言い訳をします。

【電話番号が変わる理由】

- ・携帯電話が壊れた、無くしたなどと言ってきます。

(注意)携帯電話を買い替えても、電話番号までえることは殆どありません。

- ・無言電話やいたずら電話が多いから
- ・会社から携帯電話を持たされているなどと言ってきます。

(注意)必ず、以前の電話番号にかけて確認しましょう。

【お金が必要な理由】

- ・友人の借金の保証人になった・先物取引に失敗した
- ・電車に契約金の入った会社のカバンを忘れた。すぐに〇〇〇万円準備しなければならない
- ・会社の金を使い込んでしまった、今日中に〇〇〇万円準備しなければ警察沙汰になる
- ・彼女を妊娠させてしまい、お金で解決しなければならない

※息子や孫が困っていると思い込ませ、あなたを慌てさせます。しかも、「今すぐお金が必要だ」と言って、考える余裕を与えません。

最近急増中！

警察・銀行なりすまし型

警察官や銀行協会などの職員を騙る手口

【事件を告知する】

- ・〇〇警察の者です。振り込め詐欺犯人を逮捕したところ、あなたの口座が犯行に使われていました。
- ・あなたのカードが偽造され、現金が引き出されています。
- ・あなたの個人情報が漏れています。などと言って**慌てさせます。**

【カードや現金を預かる口実】

- ・キャッシュカードや口座を作り直した方がいい
- ・暗証番号を変えた方がいい
- …という口実で
- ・キャッシュカードを預かります
- ・暗証番号を教えてください
- ・口座から現金を下ろしてください
- などと言って、**キャッシュカードや現金を手渡すよう仕向けています。**

【受け渡し方法】

- ・警察や銀行協会の者が直接現金などを取りに来るケースが多いです。
- (注意)迷わず110番に通報してください。警察官や銀行協会の職員が預かりに行くことは絶対にありません。



(POINT)

犯人たちは、だますための「ウソ」を次から次へと考え出しています。もしかしたら、これ以外の「ウソ電話」をかけてくるかもしれません。

しかし、皆さんはどのような電話を受けても、まず落ち着いてください。そして、この記事を思い出してください。
「本当かな？」と迷ったら、一人で判断せず、必ず家族や知人、最寄りの警察署に相談してください。

《振り込め詐欺発生状況》

	被害件数	被害総額
県内（25年中）	1270件	約41億円
小田原警察署管内（〃）	24件	約8,000万円
前年比（県内）	+814件	+約28億円

※県知事より「振り込め詐欺」犯罪防止特別宣言が出されています！

車上荒らしにご用心

ちょっとの間、車から離れるときも、必ずキーを抜いてドアロックしてください。
現金、貴重品、バックなど車内に置いたまま車から離れないようにしてください。
ドアロックしていても、車外から見えると、車上狙いのターゲットになります。
※ 警報ブザーを設置すると、より防犯効果があります。



空き巣に遭わないために

犯罪者が恐れるのは、住民の視線・結束

○ 犯罪者はこんな場所を狙います

犯罪者は、地域の住民から声を掛けられたり、姿を見られることを嫌います。

そこで、犯罪者は日頃のあいさつなど、住民同士の近所付き合いが希薄な場所やゴミ出しのルール等が守られていない場所など、他人や地域に無関心といった雰囲気の場所を狙います。

空き巣被害に遭わないためには、空き巣に嫌われる環境をつくることが第一です。

ここで犯人が嫌がる「音」「目」「光」「時間」の防犯4原則を紹介しますので、生活の中に取り入れてみましょう！

また、ちょっとの外出、在宅時でも必ず施錠しましょう！

音…… ①防犯ベルや非常サirenの設置 ②番犬を飼う

③家の周囲を舗装でなく砂利敷きにする

④センサーで鳴るチャイムなどの設置

目…… ①防犯カメラの設置 ②植え込みや塀を高くしない

③近隣で見慣れない顔には挨拶など声をかける

④長期不在の場合は互いに隣家にひと声掛ける

光…… ①玄関や軒下にセンサーライトを設置 ②外灯の点灯

③不在時も居間の照明をつけておく

時間… ①ワンドアツーロックの原則

(一つのドアや窓に二個以上の錠を設置)

②ピッキングしづらい錠に換える ③窓を格子つきにする

④防犯ガラス・防犯フィルムの設置



火の用心 不審火に気をつけ

最近、町内では不審火が発生しています。

使われていない保養所や別荘などに不審者が入り込み、暖をとるなどして火災につながる危険性もあります。火災を見つけたら 消防署(119番)、不審者を見かけたら 警察署(110番)へ連絡してください。

地域ぐるみで「不審火にあわない環境づくり」に努めましょう。